

「令和の備えも『ぎょさい』と『ぷらす』の2年目！」

昨年度より新たなスローガンを掲げて展開している「ぎょさい普及推進全国運動」は、2年目に突入いたしました。皆様のお陰で、令和2年度の契約は史上最高の実績を獲得することができました。

去る4月27日に水産庁の神田漁業保険管理官を来賓に迎え「令和3年度漁業共済全国会議」をWeb会議形式で開催しました。この会議で、令和3年度加入計画について協議し、漁業共済は共済金額7,565億円（前年度加入計画比87億円減）、積立ぷらすは漁業者積立額359億円（前年度加入計画比2億円増）として取り纏めました。加入計画の正式決定は6月24日開催の漁済連通常総会となりますが、近年の不漁により漁種や地域によって自然減が見込まれること、新型コロナウイルスの影響も考慮し、策定しております。

現在、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が14都道府県に発出されていることもあり、外食産業をはじめ多くの産業が影響を受ける中で、水産業も需要減や魚価安が見込まれます。今年度におきましても、共済団体は漁業経営のセーフティーネットとなれるよう、感染防止措置を図りながら「ぎょさい」及び「積立ぷらす」の制度の浸透定着に努めて参りますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年度の加入実績（4月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	37,047	36,551	101%	2,258	2,141	105%
養 殖 共 済	15,410	16,743	92%	392	355	110%
特 定 養 殖 共 済	1,396	1,458	96%	52	55	95%
漁 業 施 設 共 済	2,081	2,258	92%			
地 域 共 済	512	499	102%			
合 計	56,445	57,510	98%	2,702	2,551	106%